
オープンアクセス って何？



OA加速化くん

オープンアクセスとは？



学術論文や研究成果を誰でも無料で、インターネット上からアクセスできる仕組みのことです。世界中の人々が容易に論文を読むことができるようになることで、研究の振興と発展につながります。

著者にとっても、論文が発見されやすくなったり、被引用数が増えたり、研究成果を知ってもらいやすくなったりと様々なメリットがあります。

オープンアクセスの種類



・グリーンOA

◆著者のホームページや大学の機関リポジトリなど、出版社のサイト以外でオープンアクセスにする方法です。

・ゴールドOA

◆著者が出版社にAPCを支払うことで、学術雑誌掲載論文等をオープンアクセスにする方法です。

✓ ハイブリットOA誌

・著者自身がオープンアクセスにするかどうか選択する雑誌。

✓ フルOA誌

・掲載する論文をすべてオープンアクセスとして公開する雑誌。

APCとは



Article Processing Charges の略。主にゴールドOA方式で論文をオープンアクセスにするための出版費用として著者が負担します。長らく学術誌の購読料値上がりは深刻な問題として取り上げられてきましたが、APCも値上がり傾向にあり、論文著者の経済的負担増も問題視されています。

東北大学附属図書館「ジャーナル問題を考えよう」より引用

<<https://www.library.tohoku.ac.jp/research/journalissues.html>>



即時オープンアクセスについて



2025年度新規公募分から公的資金による助成を受けた研究成果(学術論文・根拠データ)の即時OAが義務化されます。

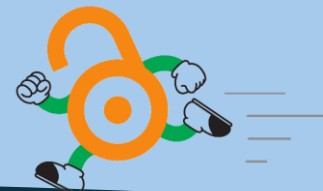
現在、詳しい内容の策定が進められているところです。

内閣府「研究DX(デジタル・トランスフォーメーション)ーオープンサイエンス:学術論文等のオープンアクセス化の推進、公的資金による研究データの管理・利活用などー」
<https://www8.cao.go.jp/cstp/kenkyudx.html>

詳しくは→



大分大学学術情報リポジトリ (OUR)とは



大分大学学術情報リポジトリOURは、大分大学の機関リポジトリとして、大分大学で作成された学術情報資源等を電子的に蓄積・保存し、インターネットを通じて公開しています。

大分大学学術情報リポジトリ「大分大学学術情報リポジトリとは」

<<https://our.repo.nii.ac.jp/about>>

詳しくは→



OA加速化くんとは？



大分大学が「オープンアクセス加速
化事業」に採択されたことを機に誕生
したイメージキャラクター

研究成果を公開・共有して オープン
アクセスを加速化しよう！
をスローガンに日々邁進中♪

詳しくは→



参考資料Ⅰ

- 東京大学附属図書館「オープンアクセスハンドブック 第2版」<<https://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/records/47711>>



-
- 京都大学図書館機構「論文をオープンアクセスにするには」<<https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/content0/13087>>



-
- 東北大学附属図書館「ジャーナル問題を考えよう」
<<https://www.library.tohoku.ac.jp/research/journalissues.html>>



参考資料2

- 慶応義塾大学メディアセンター「オープンアクセス論文を探す・公開する」<<https://libguides.lib.keio.ac.jp/oa/what>>



- 内閣府「研究DX（デジタル・トランスフォーメーション）ーオープンサイエンス：学術論文等のオープンアクセス化の推進、公的資金による研究データの管理・利活用などー」<<https://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>>



- 大分大学学術情報リポジトリ「大分大学学術情報リポジトリとは」<<https://our.repo.nii.ac.jp/about>>

